寫眞週報

內閣情報部編輯

七月六日・第廿一號・十七ン

事變一周年

外
（一日認可）
社聞新日朝京東　所行發　東京市麹町區有樂町一ノ一　發行兼印刷人　藤本則彦　編輯兼印刷人

日支事變北平

法

支那事變一周年

我が駐

七師は

方對峙

には幸

四

北平

によ

をもつて

事

砲

遙か

一年前の七夕祭の宵、北京郊外蘆溝橋畔に夜のしじまを引き裂いて飛んだ銃彈一發は、世界歷史に大波紋を投じた。

以來、察哈爾作戰、京滬津浦作戰、山西作戰、或は黃河北岸掃蕩戰、中支方面の作戰、徐州作戰と決然起つた皇軍には天嶮も荒野も、黃塵も、膝まで潰かる泥濘も、灼熱も酷寒もその前進をはゞみ得ず、抗日全線またたものの數ではなかつた。いまや敵の第二の首都漢口が皇軍の武威におのゝき慄く時、この一年、わが聖なる血潮は支那の大地に一滴、二滴としみ込んではや緑の芽が色とりどりに頭をもたげて來た。

北京も南京も明朗な建設に槌の音はこだまし、新民主義は抗日の惡夢を破つて人々に明るい笑ひを贈らした。

皇恩のもと、われに捕へられた哀れ抗日插匪軍勢は更生の陽に浴し、官撫班は活躍し、あの通州は明朗化した。新支那を背負つて新民學院に學ぶ明日の若き官吏の姿に、或は生活學校の女學生の溌剌とした姿態に——こゝにみる一連のグラフは、このひと達の尊い芽生えである。

事變勃發の夜、父の聲をあげた赤ちやんもかく丸々と育つてゐる。新生支那よこの赤ちやんと共に健やかに、正しく強く延びよ。

（昭和十二年七月七日生れの赤ちやん　東京市麹町區長崎町一ノ一九四〇　事山哲郎君——六月廿三日、第十四全東京乳幼兒審査會場で撮影）

＝撮影＝
內閣情報部

いすゞ

進め國産（いすゞ）
後銃の護り

陸軍保護自動車
商工省標準型自動車
ディーゼル自動車
新瓦斯自動車
其ノ他各種自動車

東京川
社會式株自動車

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

怒濤の一年

支那船舶交通遮断

海軍省海軍軍事普及部

帝國海軍に依る支那船舶交通遮断は支那の所謂長期抗戦の命脈を断つ爲支那の公私船舶の交通を全支沿岸に亘つて遮断せんとする手段である。滾々たる闘志を孕んで晝夜各地に果敢な攻撃を續ける海軍航空隊、はた陸軍の先鋒として陸上に進撃する海の精鋭、陸戦隊の華々しさに比べて、延々二千八百五十浬に亘る大陸沿岸を遮断する封鎖部隊の勞苦はまことに嘗舐に絶するものがある。荒濤咆える風の日も大潮唸ぶ雨の夜も茫々たる封鎖線をぐつとにらみ續ける乗組員の忍耐と無言の威壓こそ、無敵皇軍の輝かしい戦果にはかり知れざる大きな貢献を爲して居る事實を事變一周年の今日深く銘記し、艦上將兵の勞力に對し感謝することとしたい。

⇧ 南支海を制覇する○○艦。甲板に立ちてモンスーンに荒濤泡える果しなき海の彼方を詰める將兵の胸中や如何に。

⇨ 洋上に集結漂泊する航行遮断部隊。必要な準備を整へて更に次の移動に進發せんとす。

⇦ 陸上整備のために、○○艦から派遣される部隊。武裝艦に乗り、乗員に送られ將に舷側を離れんとす。

撮影・海軍省

容共抗日が事変を招いた

今

今、事変第四年正義をゆく皇軍の前に、はかなくもみじめきはまる敗勢をさらし、つゝある支那。——巨大な国土の灰燼と化せしめ、自ら貴河を決潰して膨大な国民衆を塗炭の苦しみの渦に沈めて省みざる支那軍閥。

それも支那革命は日支いづれの側によつて招かれたものであつたか——国府が国内政策に採用しようとした容共抗日の誤まてる方向が必然招来した結果なのである。

七月七日、事変一周年、とゝに満目の支那の容共抗日教育と抗日熱病、軍閥狂奔の全貌をあばかう。

抗日購買

中国共産党領袖毛沢東の肖像の下に、抗日軍事工業に狂奔する支那人民解放軍の青年。

性急ひず容共抗日を絶叫、な

不死！

去る三月十二日孫逸仙十三周忌に漢口で支那軍大動員実大行進が行はれた、民衆は皆時いまだ国府歌を絶叫した、一の大部分は赤色に血迷つた学生士官つたのだ！

⇩

網共合作によつて国籍され、打り出された小学生宣伝隊、手に「失地恢復！」「不滅不死支那人！」ともの〳〵しいスローガンをかゝげて。

⇩

亡国思想にむやつられ「抗日救国」、前線兵士慰問」の示威に参加した支那女学生。

支那児童は何を教へられたか、支那は大きい——「日本は悪者だ、東洋鬼がいちめ、いがまだ闘い、東洋鬼がいちめ、食ひつくさうとしてゐる！お前たちは殺されねばならぬ！」——と、赤色教育はこの通り、子供たちにまでさせるまでに至つた。

抗日的悪夢

しろよかなかなるがい

悠威堂ね具へる日本軍。一等、二等、三等――運動會の賞品を見れば、どゝは俘虜のパラダイス。

皇威遍し。運動會の空腹へ白米の御馳走だ。

捕虜の日課も又樂し。

飛行顧問似

にぼんぐんぼすばか

元支那軍的勇士、今や白日のもとバンゲ競爭のチャンピオンとなる。

抗日の惡夢はもうとうに消え去つてしまつた二人三脚に興ずるこの運動大會々場には蔣介石の演說も聞こへて來ない。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

北京婦女宣撫班

いま支那大陸の一角から、新政權の五色旗の下皇軍の庇護に浴して「新しい支那」が建設への巨歩を踏み出した。

見へば支那の民衆は、永い間民國政府の壓政と支那軍閥の搾取に塲へ忍んで來たものである。内亂の爲めに親兄弟を戰塲に奪はれ、掠奪、放火等の暴虐の限りがつくされる。家を燒かれ、田畑は奪はれ、食ふに食なく、住むに家なく——戰火の爲に來るもの度かの戰爭の與論から軍閥の搾取、暴行を覺悟し

たゞあらう支那民衆は今事變にはあまりに人間つた夢を見た。入城する皇軍から與へられたものは暴虐に代るに、温い抱擁と慈みと救ひの手であつた。飢める者には食物と塲を、餓えたるものには食物を、家なきものには家が與へられた。皇軍の武威の下に混亂の巷には秩序がみへり、事變には力強い復興が始つた。事變から新しい平和が到來した

一日本軍は無辜の民衆を敵とするものではない。我々を解放するために戰つてゐるのだ。「救世主だ」との叫びがどこからともなく人々の心からこみ上げるやうに上つて來た。皇道精神は日に日に彼等の心の中に染み込んでゆく。こゝに北京を中心として活躍する新生支那靑人の組織する宣撫班の活動を紹介しよう。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

明朗通州建設

北京から坦々通州に達する通州街道も、皇軍と良民との協力で見違へる程立派に道普請が出來、初夏の風を切つて北京からのドライブがひと組ふた組と通ふやうになつた。

事變前に倍加する邦人が、一年經つた今日殉難者の屍を越えて入つて來た。同時に倍加する明朗色にいつの間にか「蛇の目壽司」の縄暖簾やそばやの看板が生れ出た。

通州市街、右の崩れかけた城壁は筆劍の當時、逃げまどふ邦人の前に心憎くも立ちはだかつて多くの英靈を銃口に晒した。

悲しみも新たな殉難紀念碑、假の木標に涙で書かれたあの頃の文字もひと夏の風雨に霑びて來た。（林内）

二百に餘る同胞が鬼畜もたゞならぬ實匪保安隊の手によつて虐殺された通州事變――思ひ起すさへ悲憤の情に身ぶるひを禁じ得ないその日が、近づいて來た。

昨年七月二十九日拂曉三時――俄かの銃聲に眠をさました通州の邦人たちは驚ひ來る兇徒が日頃信じ切つた保安隊なのにわれとわが眼を疑つた。

銃を執つて守備兵は僅かに百人。千五百の兇徒に對し寸鐵なき邦人たちに、なんの防禦があらうぞ、たゞ恐知らぬ野獸どもの荒れ狂ふに任すのみだつた。

浮き出た無限の涙をのんで眠る殉難者の墓標は、今も訪ふ人の袖をしぼらせる。

だが、眼を下つて市街に足を運ぶならば、そこには事變前に倍加する新な邦人たちが軒を並べ、悲しみも怨みも拭き捨つて土地の支那人と手を提へ新しい建設に勇々としてゐる「明朗通州」が實現してゐることが出來る。

「明朗通州の建設」――ここは數き殉難者の靈を慰むる唯一つの道だ、これが今、通州にある邦人たちの相言葉になつてゐる。

仇を仁で返すわが宣撫班は通州城内の幼兒全員に種痘を施した。皇軍は良民を病魔から守つてゐる。地下には支那兵の暴虐によつて流された邦人の血が吸ひ込まれてゐるのに。

通州城内の中心商店街、樓門高く掲げられた明朗通州建設の文字の下を道ゆく支那住民も安らけく朗かに、日本製の自轉車が颯爽と走る。

撮影　内閣情報部

新民學院

新支那の揺籃

防共親日、道義國家建設を目標として中華民國臨時政府は北支文化の中心地、北京に新民學院を今年一月から開設した。院長には先頃來朝した行政委員會委員長王克敏氏が自ら就任したが、新政府が積極的に新民主義の下に民生向上の使命を擔ふ中堅人物の養成を如何に大切に考へてゐるかは王克敏氏の意氣込方からも充分推察することが出來るのである。

新民學院學生は廿五歳から卅五歳までの大學卒業生の中から選拔されたもので三ケ月で卒業するが、特に思想的に偏らず、新政府の使命遂行に敏身すべき強靱な精神の持主であることが要求される。

現在百名の學生は、王克敏、夏子木員信、龍川政治顧等の講師に、明日の國生中華建設に向つて集立つ日を想ひ、日夜孜々としてその大抱負を書いてゐる。

⇧「大學の道は明德を明かにするに在り、民を新たにするに在り」——新民の二字はこの中からとられた。楊柳の下を明朗清新な學舍がひいてくる。

北京の古い傳統の裡に打つて變つた新らしいものが生れ出たその名も新民學院。この屋根の下に未來の經綸は息吹き、規律正しい起居が營まれてゐる。

仲内はその實際の指導者、學生隊長岡分智也氏。

日語習得は——日支提携に對する中國人の關心の最も端的なあらはれである。⇦

午前の授業が終つて晝食の時間になつた。食堂に會した百人の青年たち、あと十日でもうこの食堂ともお別れだ、中堅官吏として新民會員として、やがて新五色旗の下に社會へと第二の出發が待つてゐる。⇨

⇧北京はすつかり眞夏だ。敎練の時間ランニングシャツ一枚でもカン〳〵照りつける太陽に後から〳〵汗が湧く。

立派な寄宿舍がある。わづか三ケ月の生活だが、すべては新らしい刺戟と新らしい希望に包まれてゐる。⇩

撮影　內閣情報部

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

北京生活學校篇

世界の進歩と幸福のために、東洋の文化と親善のために、眞の日支提携を女同士でも、實現しようと東京・自由學園の羽仁もと子氏は下の教育主殺陸により北京生活學校は今年三月創立された。北京生活學校は十五から十八までの中國少女を廿人收容、六人の指導者たちは今までどこでもやらなかつたやうなさまざまの新らしい試みを思ひ切つて實行に移してゐる。

どちらかといへば裏まれない貧しい家庭からえらばれて、この學校に起居する北京の少女たちは——今や日々新たに驚嘆明朗な東洋の生活を探究してゐる。

撮影内閣情報部

⇨朝起きるのも、御飯が出來て食堂に集るのも大主婦が鐘をならして皆に報せる。二十人の生徒は家族は四つの家庭單位に分けられ、主婦以下、長女、次女とつゞく。

三ケ月で卒業しても、この樂しい生活の氣持はあなたたちの家までもつて行つてくれるやうに。⇦

この學校では特に時間割の定めはない。やりかけた仕事に少し多く時間をとつても、やつたゞけの仕事の結果をよく考へるように。

さア、庭に出て體操をしませう。淺黄色の支那服に七寶の星がキラ〳〵した態度は、はじめの頃のゾロ〳〵

⇨土曜、日曜わが家に歸るだけで、あとはすべてこの家で自治の生活がくりひろげられる。お料理は一日廿錢、生徒が當番で買ひ出しから全部してゐる。內地なら何でもないことだが、今までの習性で支那ではお金をすつかりあづけて買物をさせるなどといふことはすゝ分思ひ切つた試みなのだ。

工藝は特に大切な課目だ。この娘さんたちの多くは生活學校にくるまでは母と一緒に刺繍の內職をしてゐたやうなひとたちだつた。

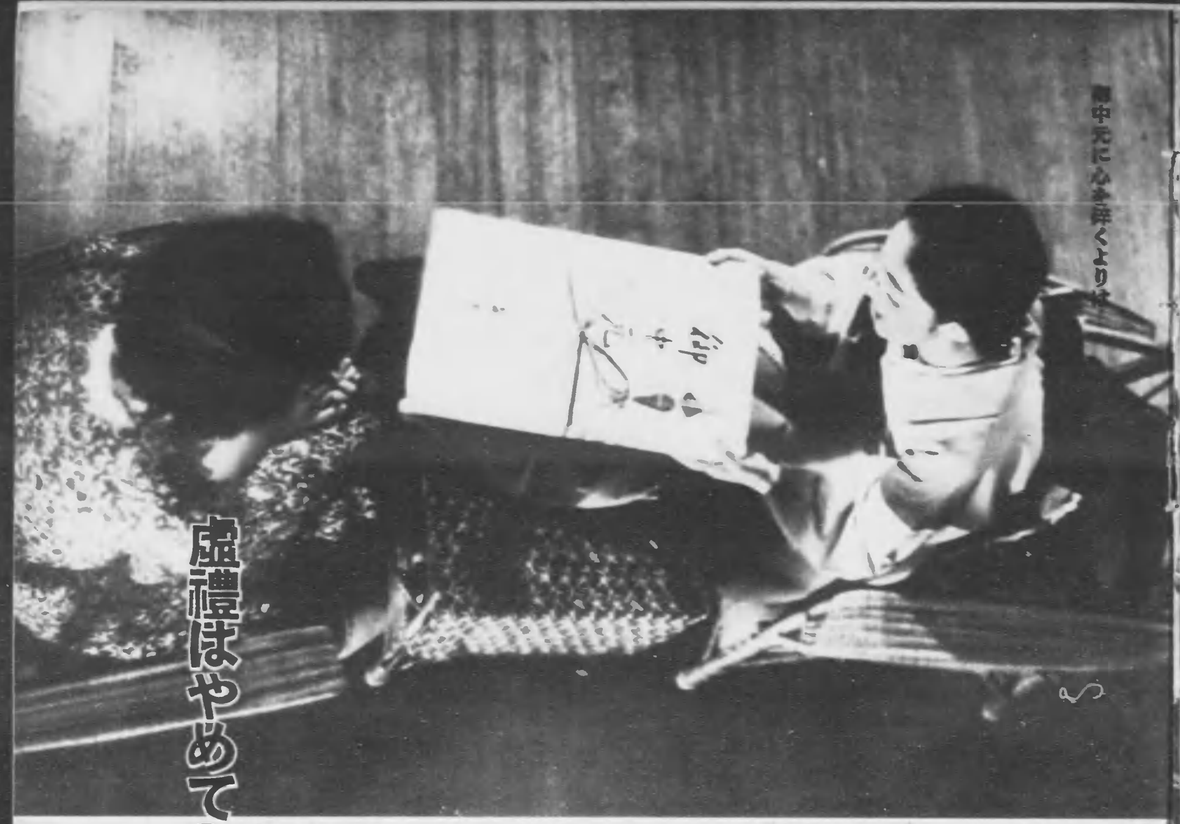
今までの十年一日の形式はすて、幼稚でも出來るだけ獨創的な圖案をつくるやうに勉強し、もう此頃では型染や日本の絞り染もすつかり上手になりました。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

戰地を想ひ七月七日は一菜で

こんな贅澤は

慰問品は

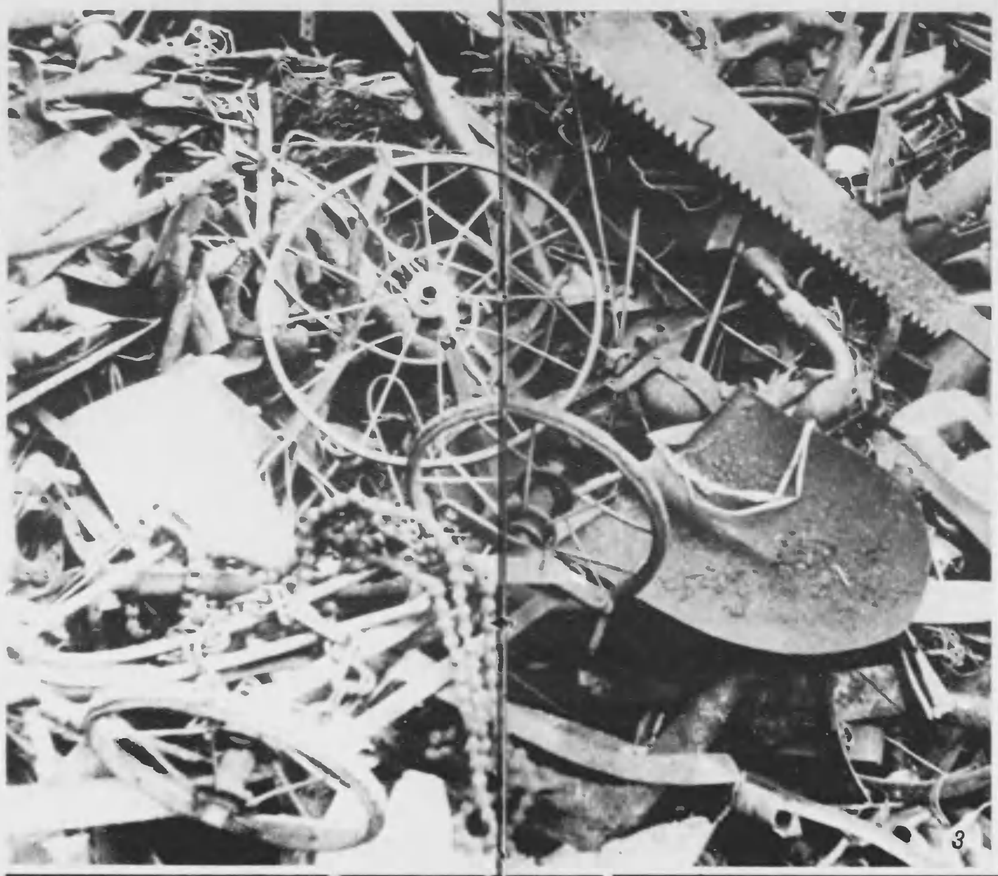


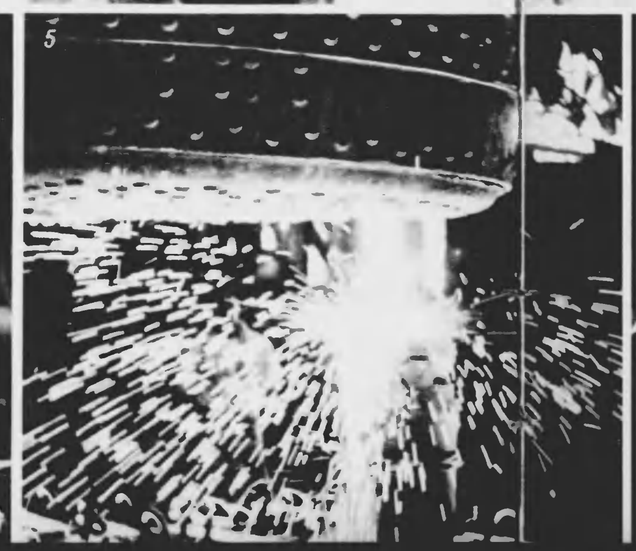
盛禮はやめてみんなで贈る慰問品

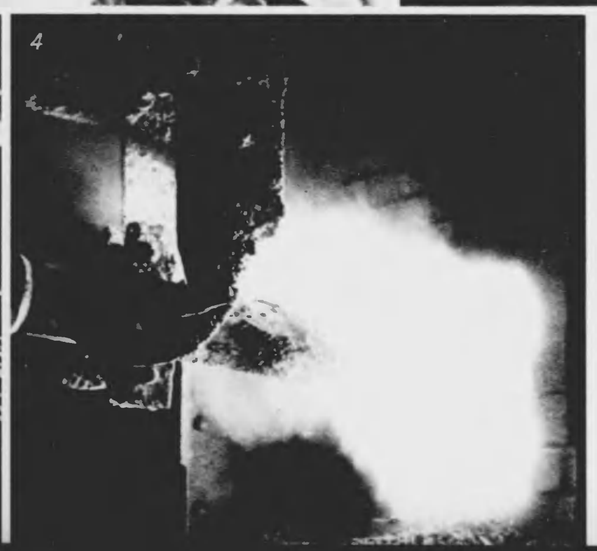
寫眞　同盟通信社特派員
及陸軍省提供

七月七日 一戸一品献納

折れ釘も立派に武器となる







1、2 穴のあいたバケツ、柄の折れた鍬、からしたものはどこの家庭にも一つや二つはころがつてゐる。そのまゝほうり出しておけば邪魔になるだけで何の役に立たう。これを献納しよう。献納すれば立派に再生されるのだ。

3 町會や、青年團の人たちの手で集められた廢品は小學校の校庭に山と積まれる。こゝで鐵屑は鐵屑、銅屑は銅屑と選別されて、屑物問屋に賣却される、かうしてその代金は、恤兵金となり、國防献金となり、また大陸の聖戰に病み傷いた傷兵保護の基金ともなり、賣却されたもののうち、たとへば、鐵屑は精鐵所に送られるといふわけ。

事變一周年を最も有意義に迎へるための國民運動の一つとして、七月七日當日國民精神總動員中央聯盟が主體となつて一戸一品献納運動が全國的に行はれることになつた。

今後、いよ〳〵長期戰を覺悟しなければならない時、資源愛護の精神から全國民擧つてこの運動に參加しやうではないか。

4、5、6 屑鐵は現在製鋼の原料として年約三百二十萬トンを消費する。鋼塊一トンの生産に對して原料の消費割合は鐵鑛四割弱、屑鐵六割强と云ふから屑鐵の占める地位は重大だ。

またストーブ、鑄品、古釜、鍋等の鑄物屑は鐵鐵と混ぜて鑄物製品に再生され、或は彈丸製造にも用ひられる。近年に於ける鑄物製品生産額約百五十萬トンの原料推定額中鐵鑛約八十五萬トンに對し鑄物屑約六十五萬トンも消費されてゐる。

寫眞(4)屑鐵は鐵鐵と共に溶鐵爐に入れて溶解し、(5)鑄型に流し込めば、立派な仲錢が出來上る。(6)鐵工作業

7 かうして、落所の隅に、床下に投げ棄てられてあつた一握の古釘も、古鍋も、バケツも、一たび献納されると、生れ變つて精巧な機械の一部ともなり、凡ゆる種類の武器ともなりうるのである。

内閣情報部監修

「同盟映畫月報」から

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

寫眞週報 懸賞募集 合同ポスター圖案

締切迫る

本誌及び「週報」が、内閣情報部から姉妹誌として編輯・發行されてゐることを、普及徹底させるため兩誌合同のポスターを左記規定により懸賞募集す。

—規定—

標題…「寫眞週報」「週報」の宣傳を一枚にて表現するもの

使用文字…内閣情報部編輯 國策のグラフ 「寫眞週報」一部十錢 國策のパンフレット 「週報」一部五錢

型式…日本標準規格判B列（縦一〇三〇×横七二八粍）

色彩…五色刷以下

賞金…一等（一名）三百圓 二等（一名）百圓 三等（一名）五十圓 佳作（十名）二十圓宛

（作品へ使用ニ際シ多少修正スルコトアルベシ）

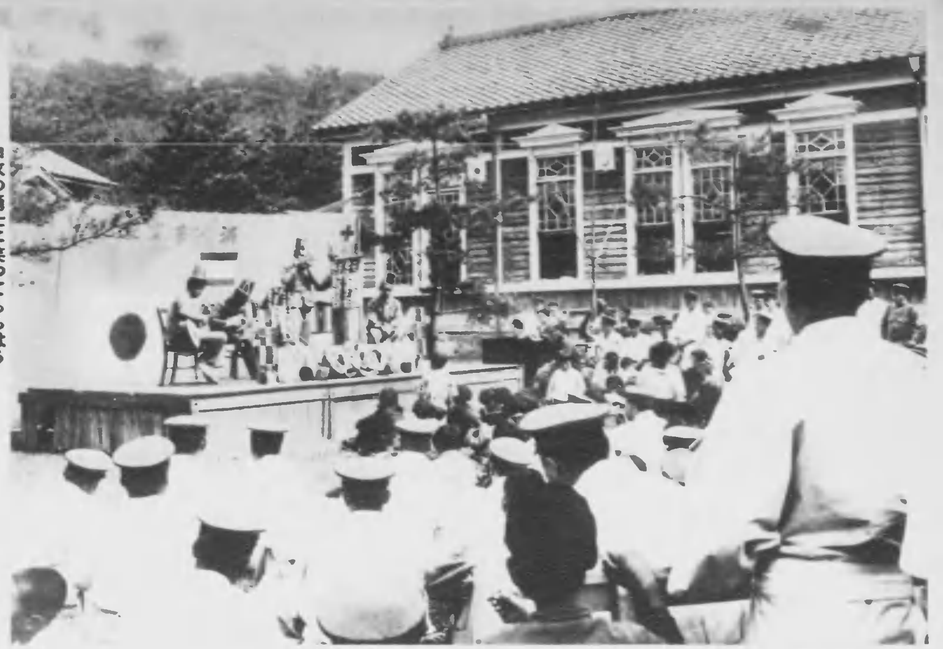
締切…昭和十三年七月十五日

發表…同七月二十七日發行雜誌上

（募集作品ハ一切返却セズ、且ツソノ版權ハ内閣情報部ニ歸屬ス）

應募先…東京市麹町區永田町 内閣總理大臣官舍内 内閣情報部

（寫眞ポスター圖案ノコト）



白衣の勇士に笑つてもらはう

石川縣大聖寺町　石田郁二

僕等の同窓生の作つたブラスバンドは或日白衣の勇士慰安の演奏會を試みました。

軍樂隊の上手な演奏を聞きなれてゐる兵隊さんも僕らの氣持を知つてくれればきつと心から喜んでくれるだらうと思ひます。

讀者のカメラ

作品募集

農業期託兒所

東京市大森區　吉川一雄

働きうるものは田へ畑へ、いま忙しい農村では子供達だけが家に寂しく殘されてゐるので、神奈川縣中郡相川村天宗寺では臨時にお寺を託兒所とし愛國婦人會と協力、毎日六十人以上の子供を無料で預つてゐる。これも銃後を護る農村の一風景。學童等の萬歳歡呼の聲が野良に働く御父さんや御母さんの耳にひびけば仕事もぐつとはかどる。

麥刈り

八王子市天神町　南角　正

田植えを目前に控へた農村では小學校の生徒等も、放課後の一時を、七、八人宛一組となつて手の足りない農家の麥刈りの手傳ひをしてゐる。さつくさつくと鳴る鎌の音は、僕等の勤勞行進曲であり、「月にかつぐ麥の穗の重みは、僕等が荷ふ明日の日本のことを考へさせてくれる。

寫眞募集規定

本誌は「寫眞報國」の一助にもと考へ、出來る限り誌面を開放し讀者のカメラを動員、優秀な技術を持つてゐる。題材は内外無發、國策の實施に關するものならば何でもよい。例へば街にも田園にも、或は工場、家庭、學校など到る所に溢る銃後の營ひ、國民精神總動員風景、或は季節と世相の面白い組合せなどはどうでせう。一枚の寫眞でも數枚ひと組の組寫眞でもよく、締切期日は決定せず、サイズはキャビネ判以上、裏紙の分には應募者の住所氏名を明瞭に記入し、採用の場合は謝禮を差上げます。

應募作品は一切返却せず。

内閣情報部

表紙の寫眞は今度新しく制定せられたものです。（撮影　木村伊兵衛）

寫眞週報（禁轉載）

昭和十三年七月六日印刷發行

發行者　内閣情報部　東京市麹町區永田町 内閣總理大臣官舍内

印刷者　大日本印刷株式會社　東京市牛込區市谷加賀町一ノ一二番地

印刷所　同上

定價　一部十錢　一ケ年（前金）四圓八十錢（外國郵便ニ依ル地域ハ八圓九十錢）

一ケ年分未滿配送御希望の方は一部十錢の割合を以て前金を送（御申込み下さい

申込所　寫眞週報配送部　東京市麹町區内幸町二ノ一（電話日比谷（59）三五〇〇番）

全國各地官報販賣所　東都書籍株式會社

最寄書店・驛賣店　各地新聞販賣所　寫眞材料店

寫眞週報
昭和十三年二月十二日　第三種郵便物認可　昭和十三年七月六日發行　（毎週一回水曜日發行）　第廿二號

僕もポチもこんなに元気です!!

戰線へ銃後の寫眞を送りませう

誰れにも親しめる自然の姿を——

このフイルムに

ネオパンクロ
ネオクローム

輝く國産いつも快調!

富士のフイルム

（本書の大さは規定規格A4・二百頁（倍刷）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/